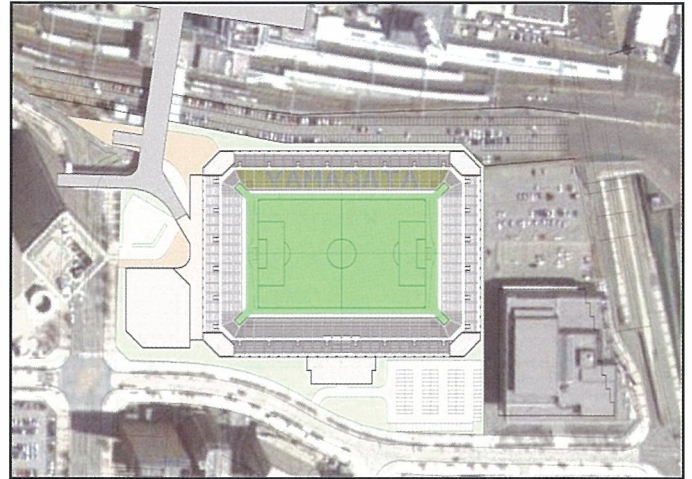


山形駅西口にサッカースタジアム (多目的スタジアム)を！！



●スタジアム新設の必要性

Jリーグのクラブライセンス制では、運営体制や財務内容等とともにスタジアムの仕様が定められています。現在のNDソフトスタジアムを改修するのは困難なため、新たにスタジアムを建設する必要があります。新スタジアムの建設にあたり観客の利便性が増し、観客数が増えることにより、チーム運営の安定化及びチームの強化が図られ、さらには経済効果が得られる場所を選ぶべきです。

●山形駅西口では狭いのでは？

県有地だけでは無理ですが、タクシープールを若干移動するなどして山形市の土地も一体となって使用すれば、21,000人以上収容のサッカー専用スタジアムは建設可能です。

●駐車場はどうするの？

山形駅に直結するため新幹線、電車、バス等の公共交通利用者が増えます。また徒歩や自転車での来場も多くなります。山形駅周辺には山形市営や民間の駐車場、合わせて約3,000台分があり、霞城公園内やあかねヶ丘競技場などの利用も考えられます。さらに休日は、県庁や村山総合支庁、山形市上下水道部の駐車場などを利用しシャトルバスを運行することも考えられ5分～15分程度の移動ですみます。

●試合終了後、渋滞するのでは？

現在のNDソフトスタジアムでは、隣接した大型駐車場から一斉に国道13号線を目指すため渋滞が起きています。山形駅西口の場合、自家用車での来場はかなり減り、さらに駐車場が分散することや、街の中心部であるため四方に分散して車が流れます。また繁華街が隣接しているため、試合終了後は飲食店等へ立ち寄りの方も多いためと考えられ、駐車場出庫に時間差が生じるなどから渋滞は起きないと考えます。

●新県民文化施設は県立中央病院跡地（霞城公園前）に！

現在検討されております新県民文化施設は、山形市における文化歴史ゾーンに指定されており、県立博物館、山形美術館、最上義光歴史館等がある霞城公園付近の県立中央病院跡地への建設が最も適していると考えます。

※署名活動の目的以外にこの名簿は使用いたしません。